# スマートシティプラットフォームをベースにした 地域課題解決に向けた各サービス 実証 (案)

#### スマートモビリティ実証(案)

高齢者向け限定条件付免許に係る実証を軸に、地方における交通弱者の課題を解決する実証を統合的に推進。

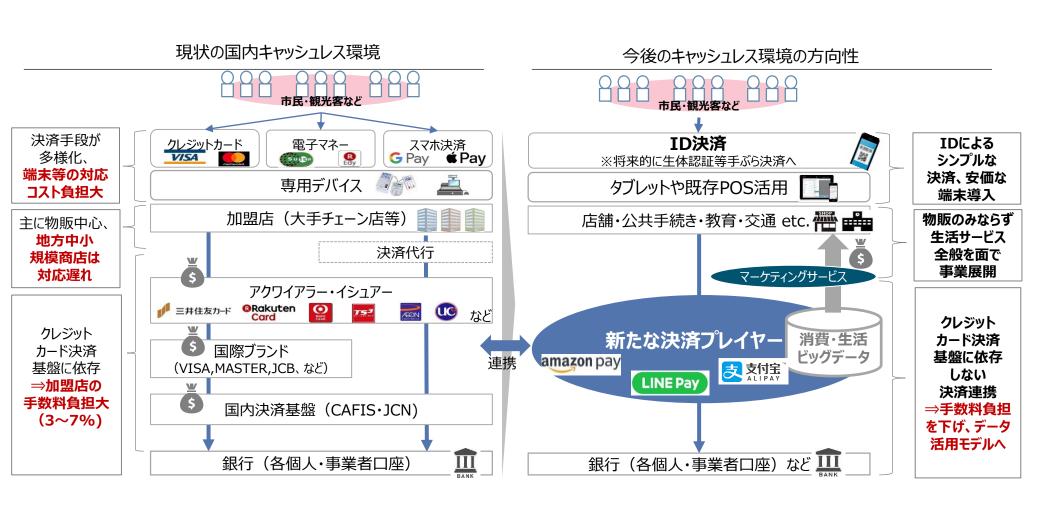


#### 実証事業 (案)

- 1 <u>高齢者向け「限定条件付免許」と運転支援</u> システム付超小型モビリティ導入
  - 過疎地の移動弱者対策
  - 現在制度検討されている高齢者向け「限定条件付免許」の 先行導入実証(特区)
- 2 郊外における小型オンデマンドバス導入
  - 自動運転化を見越したルートおよびマッチング実証
  - ライドシェアも検討(特区)
- 3 1、2の自動運転(レベル4)化実証(特区)
- ◆ 観光客を中心に地域のタクシー会社が運営する ライドシェアマッチングを導入
  - ・ 地域のタクシー会社が運営することで地域に還元
  - 訪日外国人など自動車がない観光客の利便性を向上
  - ライドシェアに関する規制緩和(特区)
- **5** 全体のMobility as a Service化及び交通領 域における地域スマート決済、スマート高齢者パス 導入
  - 超小型モビリティのスマートキーや、限定条件付免許、高齢者 パスとしても機能
  - 地域通貨、地域ポイントを連携することで利用を促進し、 移動データのBig data化を図る

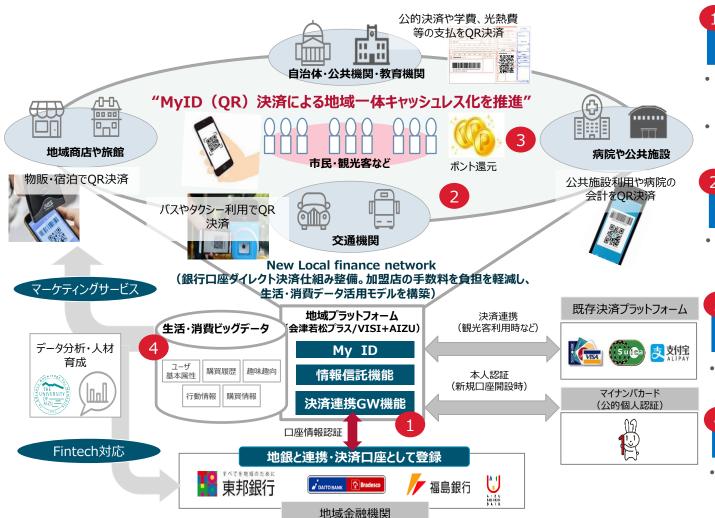
#### 国内におけるキャッシュレス環境における現状と今後の方向性

国内のキャッシュレス決済比率は19%程度。諸外国(中国55%、韓国54%、米国41%等)に比して大きな遅れ。国内決済環境はクレジットカード決済基盤に依存しており、手数料によるビジネスモデルが中心となっている。今後、アリババグループ(Alipay)に代表されるようなIDによる決済、面での事業連携、手数料ビジネスからデータ活用型ビジネスへ変遷していくものと想定される。



#### 地域による面でのキャッシュレスプラットフォーム実証

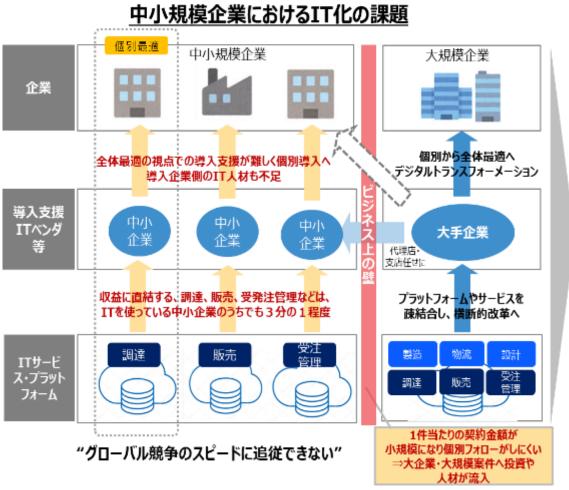
地域一体となった新たなID決済によるキャッシュレスネットワークを構築し、物販のみならず市民生活に伴う多様な決済のキャッシュレス化を推進。 利用者の利便性向上を図ると共に、消費ビッグデータ活用による地域のマーケティング強化による地域経済の活性化、企業誘致促進を狙う

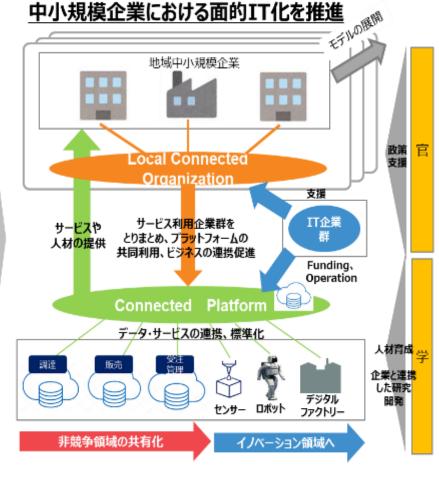


#### 地銀口座を活用したダイレクト ID決済の仕組みの整備

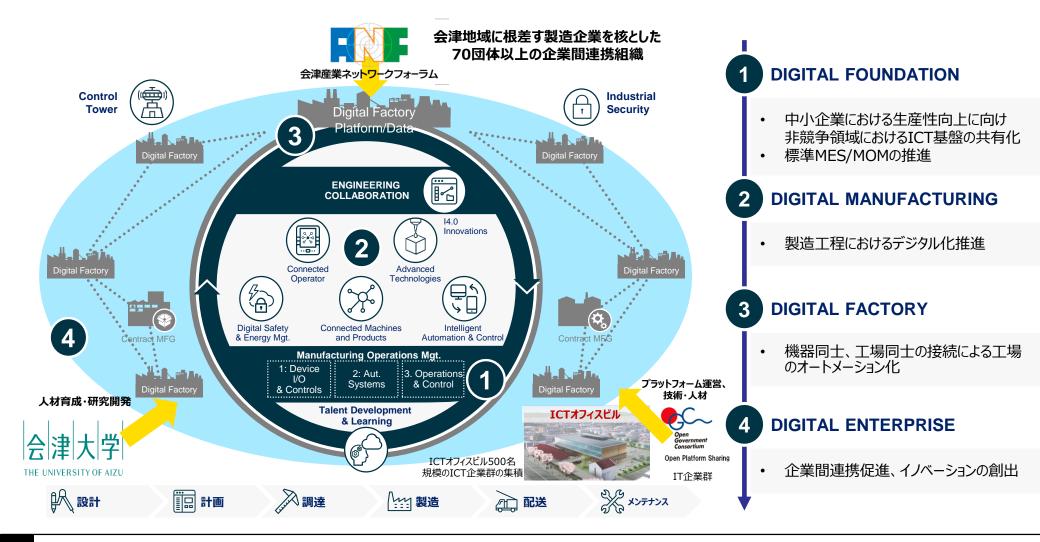
- 会津若松プラスIDと地銀口座情報を キーとしたID決済の仕組みの整備
- ・ <u>クレジットカード基盤に依存しない仕組み</u> により加盟店などの手数料負担を軽減
- 2 ID決済を活用可能な場所を 面で展開し普及促進
- 物販のみならず交通、公共手続き、病院会計など市民生活に伴うサービスを面でのキャッシュレス化推進
- 3 地域通貨・ポイントによる 地域経済圏のモデル作り
- ふるさと納税のような税金●%還元など 地域のポイントモデルを検討
- 4 生活・消費データに基づく マーケティング
- 決済データ等取得した購買活動データを 活用した事業者向けのマーケティング支援や 個々人に最適化されたサービスの展開

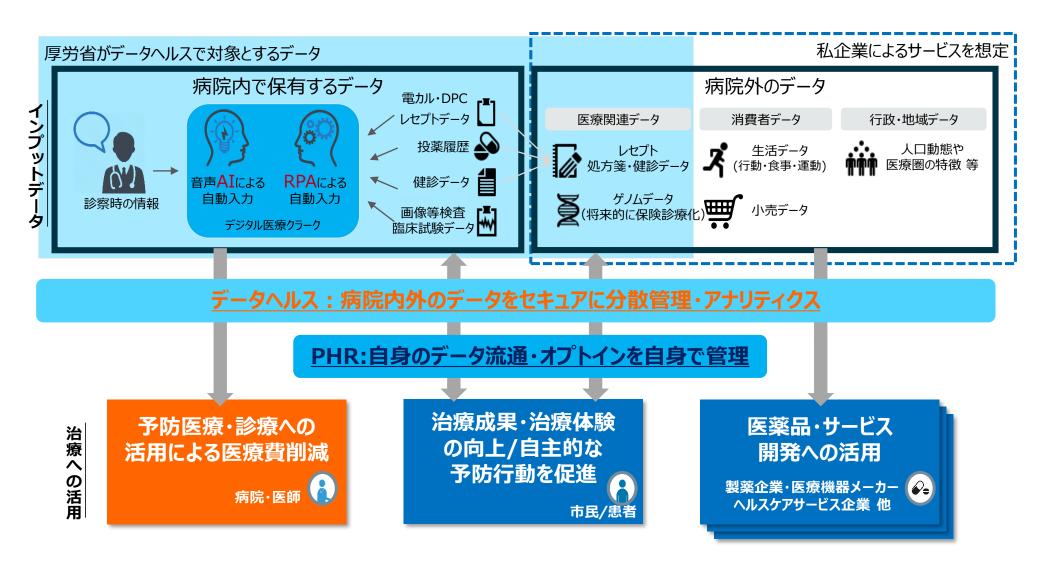
大規模企業を中心に全体最適化、「ものづくり」から「ことづくり」ヘデジタルトランスフォーメーションが進む中、中小規模企業においては、IT化そのものが遅れている。また、中小規模企業へのIT化支援においては、人材面・ビジネス面においても課題が有りConnected Industriesを実現していく上では、産官学一体となった面的取り組みが必要





会津産業ネットワークフォーラム (ANF)を核とした、ものづくり分野における地域における中小規模企業の面的IT化に取り組み Connected Industriesの実現を目指す



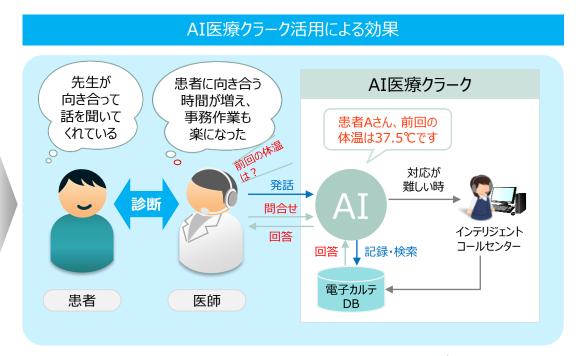


#### AI医療クラークにより実現する世界

AIを活用し事務作業を軽減することで、医師が患者に集中して向き合い、本来の診療・治療に注力することが可能になる。



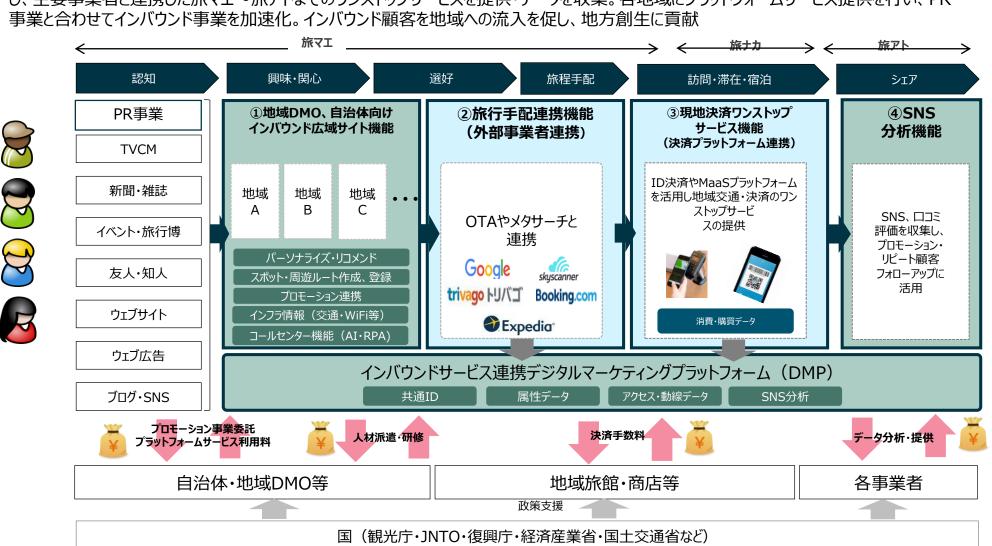
- 医師は電子カルテのへの診断結果の入力 に集中し、患者と向き合う余裕がない。
- 診断における要チェック項目は本等の紙媒体で物理的に検索・確認している。



- 医師の発話によりAI(音声認識)にて、電子カルテを自動で入力する。
- 医師の問合わせにより、診断における要チェック事項も、AI(音声認識+検索)により回答する。

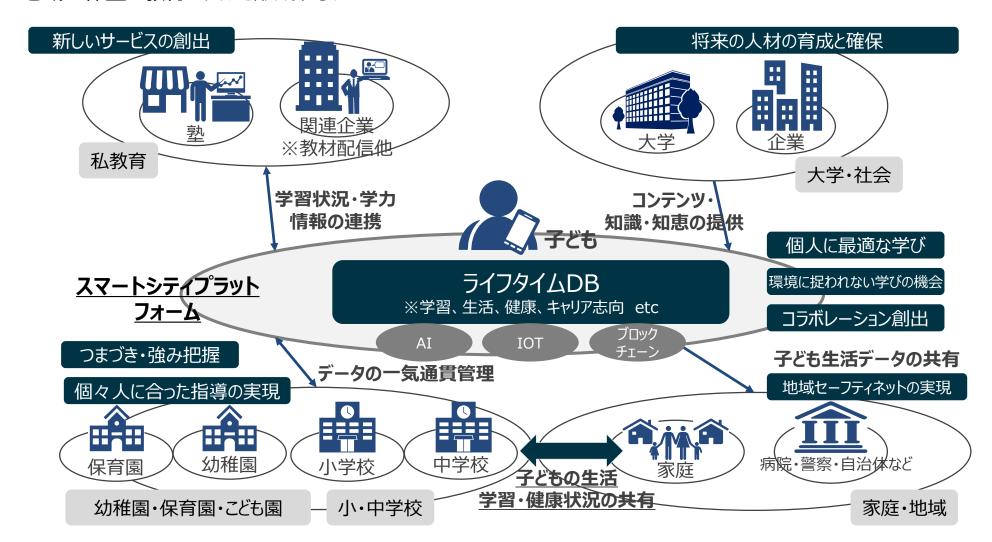
#### デジタルDMO統合プラットフォーム整備

決済プラットフォームを活用し、デジタルマーケティングプラットフォーム(DMP)を組み合わせたインバウンドサービス連携プラットフォームを整備し、主要事業者と連携した旅マエ〜旅アトまでのワンストップサービスを提供・データを収集。各地域にプラットフォームサービス提供を行い、PR事業と合わせてインバウンド事業を加速化。インバウンド顧客を地域への流入を促し、地方創生に貢献



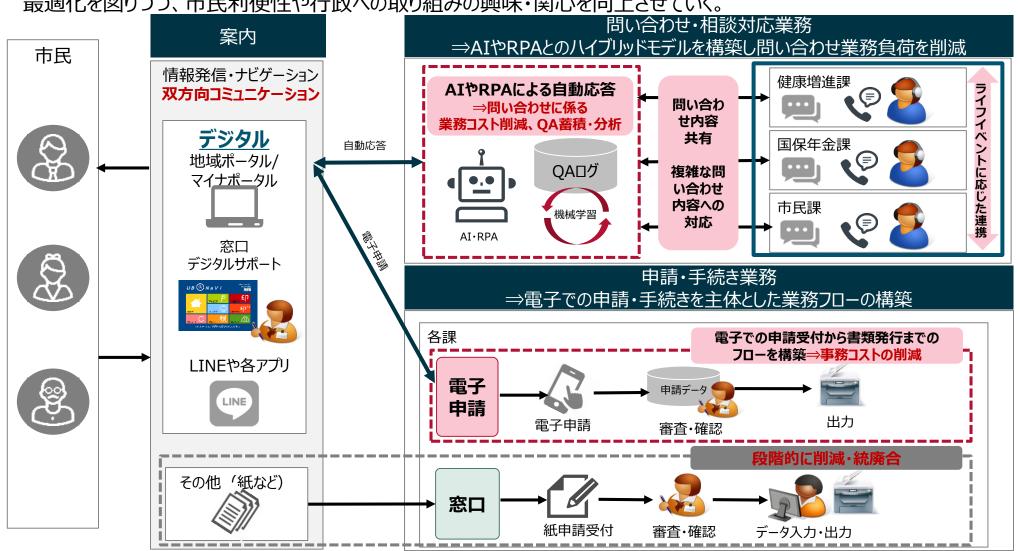
#### ライフタイムDBを基軸とした教育サービス創出

子どもを起点に様々な機関・団体が連携。子どもの現状や成長に応じて最適なサービスやフォローを受けられる、 地域一体型の教育モデルを形成する。



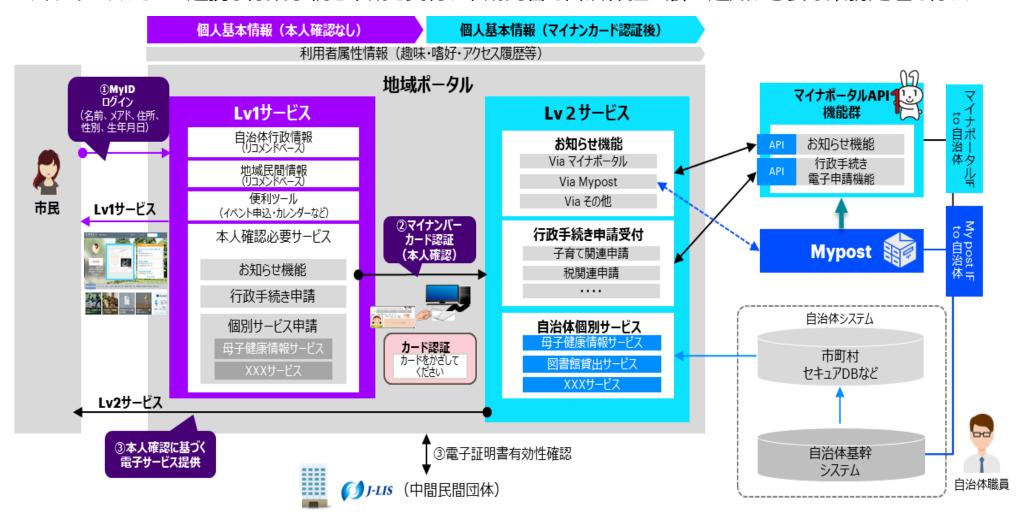
#### デジタルガバメントの推進

官民協働によりデジタル・アナログの双方のコミュニケーションチャネルを活用した行政施策を推進。行政の業務効率化最適化を図りつつ、市民利便性や行政への取り組みの興味・関心を向上させていく。



#### マイナポータルと地域ポータルの連携(将来イメージ)

デジタルコミュニケーションプラットフォームの利用者属性情報を活用し、利用者に手続き等のお知らせをプッシュで通知。マイナポータルとAPI連携し行政手続き申請を受付。申請内容を自治体担当課に通知。必要な業務処理を行う。



# デジタルコミュニケーションプラットフォーム 活用実績例

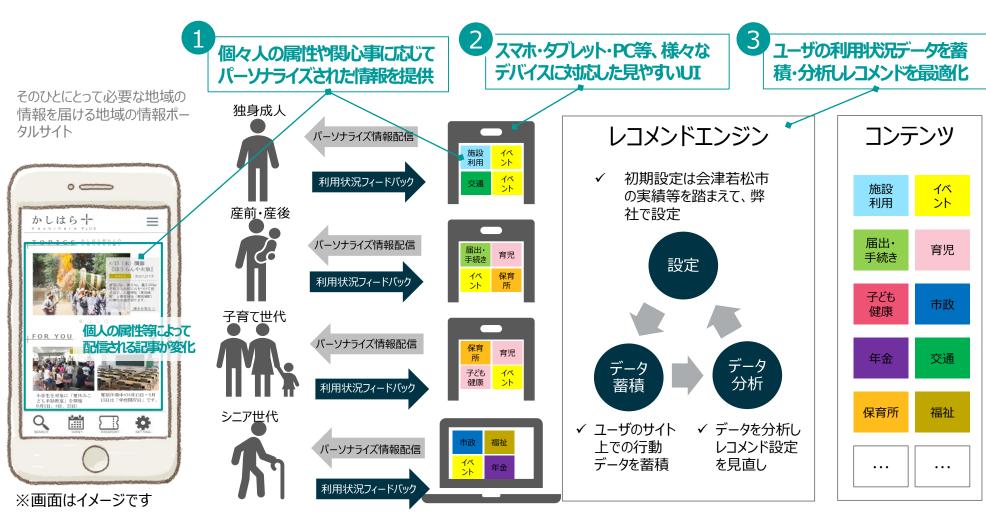
#### デジタルコミュニケーションプラットフォーム ポータル機能(市民向けフロントインタフェース例)

行政及び地域の情報やサービスを個人の嗜好や属性に応じて提供する仕組みを整備し、市民等のユーザ登録・利用を推進。ユーザの登録情報や行動履歴に応じた行政等のICTを活用したサービス提供やコンテンツ配信のアルゴリズムを随時アップデートし最適化を実施



#### ポータルユーザインタフェースにおける基本的な考え方

行政情報・データ等を本プラットフォームと連動させ、市民等の属性情報に応じて必要な行政・地域情報やサービスをピックアップして提供していくことを目指すもの

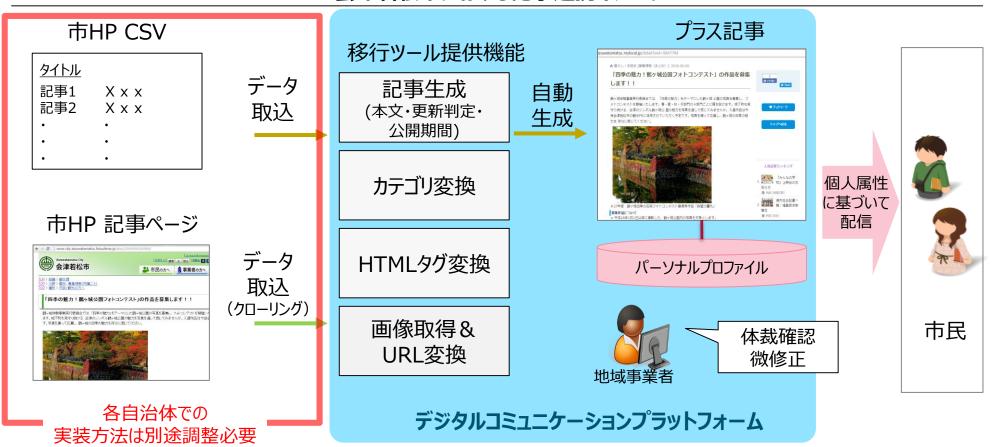


※セグメント・レコメンド設定は例です。(今後プロジェクト内で検討・定義予定)

#### 行政・地域情報のパーソナライズ配信

利用者の登録属性情報や閲覧履歴に基づき、個々のニーズに応じた行政や地域コンテンツを自動配信。各行政施策の取組通知やサービス提供において利用者への認知度や関心、参加率等を向上させる。

#### 会津若松市における記事連携イメージ



市のHPと並行して運用を行っている。職員の業務負荷を下げるため記事(コンテンツ)はシステムにてHPから自動連携を実施。

既存CMSとデータ連携を行った場合はデータを構造化して保有できないため再利用性は低くなる点は注意

#### 民間記事・コンテンツとの連携

地域民間(リオン・ドールチラシ)にて会津若松+の登録プロモーションを開始。プラス限定特典広告を開始。チラシ 広告との相互リンクにより、ユーザの利用促進

①リオン・ドールチラシにてプラスに係る記事掲載

※3月13日(日)掲載開始



#### ②チラシ記事との相互リンク掲載

※3月16日(水)-23日(水)掲載

#### チラシ広告

#### プラス限定特典広告



⇒ チラシ広告の下部にプラス限定 特典広告内容とリンクを掲載

med coentimenocities cont.

こちらをクリック

2. 対象の課任「合併長校の内の保護のみ」ですので、お提供分の無いように、ご確認ください

#### 行政情報の提供についての職員の意識改革

市役所職員向けに、読み手(市民)目線の記事の作成の仕方について研修を実施。各課からHP情報担当者(合計:約50名)に参加してもらい、グループワーク、実践演習を実施

①職員向け記事作成講義資料 (抜粋)



#### ②職員講義風景





③記事

写真の掲載や、キャッチ―な記事タイトルを付けるなど工夫がみられ はじめている



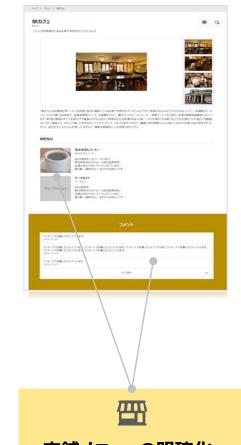
#### VISI+AIZU(観光プラットフォーム)

訪日外国人の嗜好性、国籍に応じた観光情報の提供を行う。地域の観光資源に合わせた周遊ルート作成や地域事業者コンテンツの登録などが可能











## ユーザーの国籍にあわせた 観光スポットの出し分け

サイトを訪れたユーザーの言語設定を自動で認識し、国籍にあわせて評価の高い 観光スポットを押し出す



## 地域の魅力を伝える 深いコンテンツ

日本慣れした外国人観光客に対して、 他地域との違いを打ち出した 深いコンテンツを提供する



#### 二次交通まで考慮した ベストな旅行プランの提案

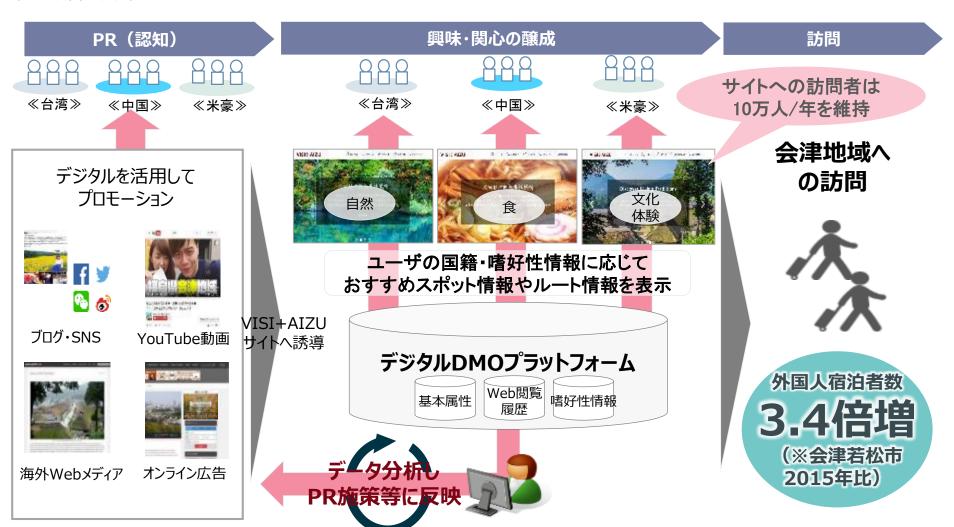
居住地・季節・嗜好に応じたベストな 旅行プランを提案し、難点である二次 交通まで詳細に解説する

## 店舗メニューの明確化・観光客の生の声の収集

買うべき/食べるべきものを明確化し、消費を促す。メニューは印刷して店舗でも使用可。 感想を集め、 改善に活かす

#### VISI+AIZU(観光プラットフォーム)

誘客ターゲット国に対してデジタルを活用したPRを実施。広域サイトであるVISI+AIZUへ誘導を図り、ユーザ国籍に応じた情報を 提供し顧客の興味・関心を醸成。



#### マイナンバーカードを活用した母子健康情報サービスの提供※前橋市アプリと連携

デジタルコミュニケーションプラットフォーム上に、マイナンバーカードによる本人認証・確認の仕組みを実装し、電子上で本人確認がとれた利用者に母子健康情報の電子サービス(スマホアプリ、Web)の提供を行う。



#### IoTヘルスケア実証

IoTヘルスケア実証において、ウェアラブルなどIoTデバイスから利用者データを取得し、医療・健康情報を可視化して提供

デジタルコミュニケーションプラットフォーム上のヘルスケア関連アイテム



#### 機能の特徴

- スマートウォッチ、睡眠、服薬データ等、モニター自 身の情報が閲覧可能
  - ※表示スペースを考慮し、詳細情報は各アイコン押下で 全画面で閲覧できる什組みを想定
- セキュリティ面を考慮し、閲覧にはログインが必要 ※実証期間中は、モニター以外の市民がログインしても表 該当ツールが表示されないように制限
- 将来的にはデジタルコミュニケーションプラットフォー ムをポータルを市役所のポータル(玄関口)とし て、情報共有にかかる統合的なオプトイン管理を ワンストップサービス、シングルサインオンで実現
- FAOやお問い合わせ先等のモニター向けのサポー ト情報を配置し、モニターの利用度向上を図る

#### IoTセンサーデバイスから利用者データを取得









センサーベッド 44

#### LINE連携によるAIチャットボットサービス(2/2)

AI automatically answers questions anytime, 24 hours a day

# **Chatbot for Citizens**

"役所への電話問い合わせ" という簡単なアクションでも、市民は電話の先にいる人間を想像して小さな不安を感じる。

「この時間帯は電話しても大丈夫かしら」 「こんな小さなことで電話して迷惑がられないかしら」・・・

そんなストレスなく、いつでも気軽に、どんな小さなことでも質問できて、すぐに答えてくれる、市民向けのチャットボットサービス。





# **Easy&Casual Communication**

市民がより「簡単に」、「気軽に」使えるUser Experience

- ✓ 親しみやすいキャラクターとの会話とすることで、 カジュアルかつ簡単なワーディングに
- ✓ 選択ボタンなどを効果的に利用し、文字入力などの **面倒な操作を最小限**に
- ✓ 市民が日常利用しているLINEを活用し はじめての煩わしさを解消

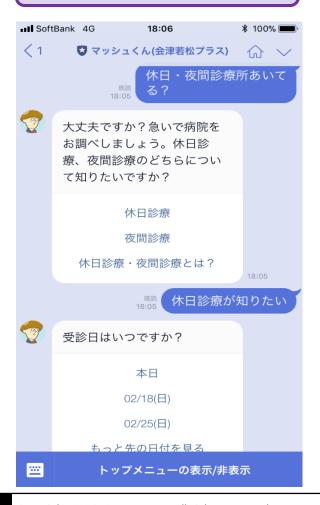


応援したくなる 見習い職員AIロボ マッシュくん マッシュくんは、AIを利用したチャットボットです。マッシュヘアーの大きな頭には、必死で覚えた問とせの回答が詰まっています。 左のQRコードから、ご利用いただけます!

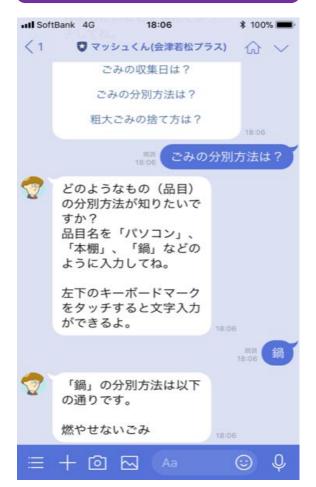
#### LINE連携によるAIチャットボットサービス(2/2)

ユーザの問合せに対して、AIを活用し自動回答。将来的には、個人のデータに紐づいた回答を行えるような問合せサービスを目指す。

#### 休日・夜間診療にかかる 問合せ対応



## ゴミ収集日、分別にかかる問合せ対応



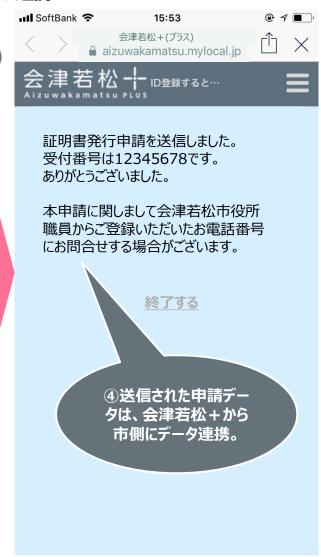
#### 諸証明書発行に関する 問合せ対応



#### LINE連携によるAIチャットボットサービス(デジタルガバメント対応 将来イメージ案)

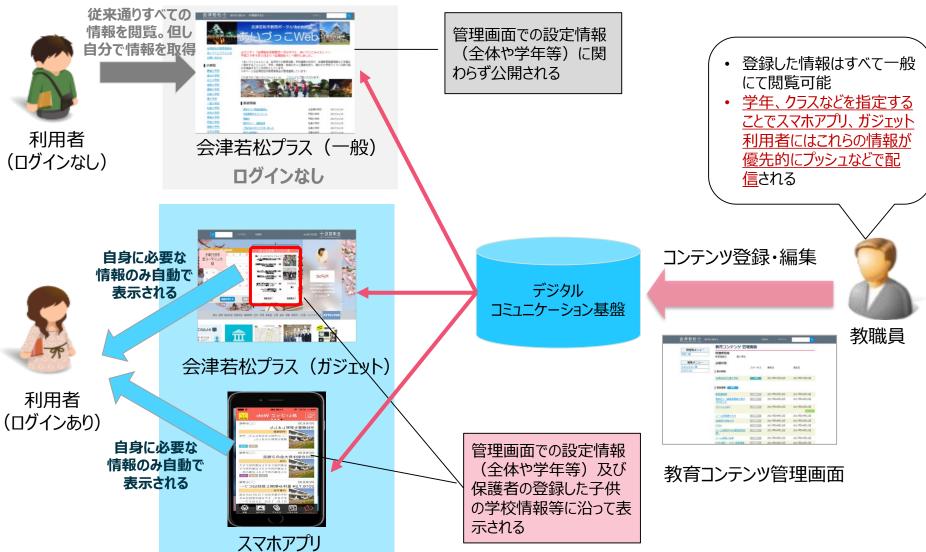
LINEを入口として会津若松+の申請フォームに遷移し、送信された申請データは市側にデータ連携。





#### 学校と保護者におけるコミュニケーション強化(学校情報の最適配信)

デジタルコミュニケーション基盤を介し、利用者属性情報に応じてWeb・スマホアプリに子供の学校情報を提供



#### (オプション) 学校情報の配信 Web・アプリ画面イメージ

データ基盤、コンテンツ登録インタフェースは共通化し、Webやアプリの特性に応じてコンテンツを自動配信。



#### あいづっこプラス※スマホアプリ



会津若松プラスログイン前は従来通り すべての学校の情報を表示・閲覧

利用者の設定した学校情報のみ配信

#### 住所情報を活用したアプリケーションサービス提供 (例:除雪ナビ)

- 会津若松市の除雪車GPSデータをリアルタイムで連携し、ユーザーの住所情報を中心とした近隣の除雪車運行情報の提供サービスを提供。
- その他、市のオープンデータ基盤等と自動連携し、「イベント開催情報」「市内Wi-Fiスポットマップ」「市からの緊急情報」のガジェットを提供。



#### My Postを利用した公的文書の電子送付

会津若松+とMyPostを活用した実証の全体概要は以下の通り。市民は会津若松+からMyPostを活用して行政からの電子文書を閲覧・電子文書の保管等を実施⇒将来的に行政文書・通知・手続きをデジタルへ



#### スマートTV連携による高齢者へのデジタル対応

会津若松市湊地区で提供している生活支援システム(スマートTV)と連携し、スマートTVからの会津若松プラス閲覧用のUIを提供。今後は双方のプラットフォーム間でのコンテンツ・データ連携を検討

